

(参 考)

## 分野別推進戦略について

平成14年5月23日

### 1. 分野別推進戦略について

(1) 第2期科学技術基本計画においては、計画に定める重点化戦略に基づき、重点領域、研究開発の目標及び推進方策の基本的事項を定めた推進戦略を作成し、内閣総理大臣及び関係大臣に意見を述べることとされている。特に重要な領域については、必要に応じて専門調査会を設けるなどの方法により、戦略を作成することとされている。

(2) このため、分野別推進戦略の作成は、昨年4月、重点分野推進戦略専門調査会を設置し、基本計画が定める重点化戦略に基づき、ライフサイエンス、情報通信、環境、ナノテクノロジー・材料、エネルギー、製造技術、社会基盤、フロンティアの8分野について、各分野毎にプロジェクトを設け、産学官の有識者により、集中的な調査・検討を進め、同年9月に戦略をとりまとめた。

「分野別推進戦略」の内容は、今後5年間にわたる当該分野の現状、重点領域、当該領域における研究開発の目標及び推進方策を明確化したものである。

総合科学技術会議は、この分野別推進戦略等を踏まえて、次年度において特に重点的に推進すべき事項等を明らかにし、次年度の科学技術に関する予算、人材等の資源配分の方針を作成することとしている。

## 2．分野別推進戦略の点検について

今年度の重点分野推進戦略専門調査会においては、「予算、人材等の資源配分の方針」の作成に向けた調査・検討に当たり、次年度において特に重点化すべき事項等を明らかにするため、各分野の最新の動向について、各分野の担当議員を中心に、有識者からの意見を聴取するなどにより調査を行い、重点化に係る戦略の検討を行ってきているが、これまでの点検の結果、現在の「分野別推進戦略」に掲げる重点領域について新たな重点領域を追加する等の変更は認められなかった。

今後とも、最新の科学技術動向を把握し、急速に生じてきた科学技術に対するニーズへの対応について、継続的な検討を行い、その結果、推進戦略に変更の必要が生じた場合に、柔軟かつ機動的に対応する。